

# まい 埋やちよ

No.27

千葉県八千代市  
埋蔵文化財通信  
平成24年10月2日  
2012.10.2

## 平成23年度を振り返って

今回は、平成23年度の事業内容を振り返ってみたいと思います。

### 発掘調査

発掘調査は、17遺跡24地点の確認調査と4遺跡の本調査を行いました。

例年に比べ発掘調査が非常に多かった一年でした。個々の調査の概要や遺跡の位置は、本号に掲載してある表や図などを参照して下さい。

### 整理作業

整理作業としては、平成22年度に本調査を行った木戸前塚、<sup>きどまえづか</sup> 麦丸遺跡<sup>むぎまる</sup>h地点、<sup>ひらさわ</sup> 平沢遺跡<sup>ひらさわ</sup>b地点の報告書を刊行しました。また、平成22年度に調査が行われた市内遺跡確認調査についても、23年度に整理作業を行い、「平成23年度市内遺跡発掘調査報告書」として刊行しました。この報告書に掲載されている出土品は、教育委員会1Fにあるガラスケースに展示してありますのでお立ち寄りの際は、是非、ご覧ください。

また、昭和60年度に本調査を行った西山遺跡も報告書刊行に至りました。(関連事項を「埋やちよ26号」で紹介しました。)

### 普及・啓発、その他の事業

普及・啓発事業として、9月16日には、まちづくりふれあい講座の一環で、市民団体の方々に「八千代市の埋蔵文化財」について職員の出前講座を行いました。

平成21年度から始めた出土文化財展示会ですが、23年度は、八千代台公民館にて9月7日～9日の3日間行いました。内容は、神野地区に所在する向境遺跡<sup>むかいさかい</sup>(「埋やちよ10号」でも紹介)の出土品の展示を行い、3日間で110名の方々に来場していただきました。また、23年度は、千葉県北西部地区の文化財発表会があり、1月に市川市の映像文化センターで向境遺跡の発表を行いました。さらに発表会に関連して、向境遺跡の出土品を11月～12月に船橋市で、1月～2月に市川市で、2月～3月には流山市の各博物館でそれぞれ展示していただきました。この間、平行して、八千代市立郷土博物館では、12月～2月にかけて企画展示「八千代の遺跡—かや田からゆりの木へ—」が行われ、萱田地区の出土品の展示・講演会等がありました。

また、23年度は、八千代市以外の機関等へ八千代市の出土品が多く貸し出された年でもありました。以前から群馬県みどり市の岩宿博物館には、萱田地区の坊山遺跡<sup>ぼうやま</sup>出土の旧石器が貸し出されていましたが、23年度にも延長の希望があり1年間の貸し出し延長となりました。また、千葉県で毎年行われている「出土遺物巡回展」では、神野地区の神野芝山4号墳<sup>かのしばやま</sup>出土の石枕<sup>いしまくら</sup>(古墳の副葬品)が、千葉県立中央博物館をはじめとする県内の多くの博物館で展示されました。7月には、保

確認調査一覧

遺跡名(地区)	期間	面積	調査概要	備考
道地遺跡g地点(平戸)	4/15~4/22	54/553m <sup>2</sup>	縄文土器, 弥生土器, 古墳時代土器	
大和田新田芝山遺跡d地点 (大和田新田)	4/26~5/13	376/4,000m <sup>2</sup>	奈良・平安時代 土坑1基 縄文土器・石器	
道地遺跡h地点(平戸)	5/10~5/17	52/519m <sup>2</sup>	弥生~古墳時代 竪穴住居跡1軒 縄文土器, 弥生土器, 古墳時代土器	
上谷津台南遺跡g地点(上高野)	5/26~6/9	163/1,672m <sup>2</sup>	縄文土器	
中ノ台遺跡a地点(小池)	5/19~6/6	198/1,983m <sup>2</sup>	近世 溝1条 古墳時代土器, 近世土器等	
道地遺跡i地点(平戸)	6/10~6/16	30/298m <sup>2</sup>	縄文時代 竪穴住居跡1軒, 縄文土器等	
北裏畑遺跡c地点(萱田町)	6/24~6/29	42/422m <sup>2</sup>	近世~近代 土坑3基	
高津新田遺跡d地点(八千代台南)	7/4~7/14	278/2,956m <sup>2</sup>	近世 野馬堀2条 近世陶磁器	本調査へ
平沢遺跡c地点(上高野)	7/6~7/20	200/2,000m <sup>2</sup>	縄文時代 土坑1基 縄文土器 弥生時代 竪穴住居跡2軒, 弥生土器,	
川崎山遺跡p地点(萱田町)	8/2~8/12	250/2,544m <sup>2</sup>	縄文土器	
南海道遺跡b地点(萱田)	8/17~8/22	30/293m <sup>2</sup>	古墳時代 土坑1基, 古墳時代土器	
小板橋遺跡d地点(大和田)	8/23~9/8	170/1,847m <sup>2</sup>	中世・台地整形遺構・土坑32基・溝1条 古墳時代土器 中世陶器	本調査へ
大和田新田芝山遺跡e地点 (大和田新田)	9/20~10/11	259/2,516m <sup>2</sup>	縄文時代 土坑1基 縄文土器	
阿蘇中学校東側遺跡c地点 (米本)	10/12~10/28	502/4,981m <sup>2</sup>	中近世 土坑1基, 縄文土器・中近世陶磁器	
ライノ作南遺跡d地点(大和田新田)	10/28~11/2	45/464m <sup>2</sup>	奈良・平安時代 溝1条	本調査へ
高津梅屋敷遺跡c地点(大和田新田)	12/12~12/22	154/2,800m <sup>2</sup>	奈良・平安時代土器	
向山遺跡g地点(大和田新田)	12/27~2/10	792/10,814m <sup>2</sup>	縄文時代 石器	
向山遺跡h地点(大和田新田)	1/4~1/13	80/821m <sup>2</sup>	縄文時代 土坑1基	
南台遺跡c地点(神野)	1/31~2/13	181/1,825m <sup>2</sup>	古墳時代 竪穴住居跡1軒・溝1条, 縄文土器	
ワサル山南遺跡c地点 (大和田新田)	2/9~2/17	208/2,717m <sup>2</sup>	縄文時代 竪穴住居跡1軒, 縄文土器・石器	本調査へ
北裏畑遺跡d地点(萱田町)	2/24~3/8	240/2,363m <sup>2</sup>	縄文時代 落とし穴1基 縄文時代 石器, 近世 陶磁器	
白筋遺跡c地点(村上)	2/28~3/2	74/808m <sup>2</sup>	古墳時代土器	
川崎山遺跡q地点(萱田)	3/12~3/19	190/1,886m <sup>2</sup>	縄文時代 落とし穴1基, 近世 土坑1基 縄文土器, 奈良・平安時代土器, 近世陶器	
小板橋遺跡e地点(大和田)	3/19~3/26	30/333m <sup>2</sup>	古墳時代土器	

本調査一覧

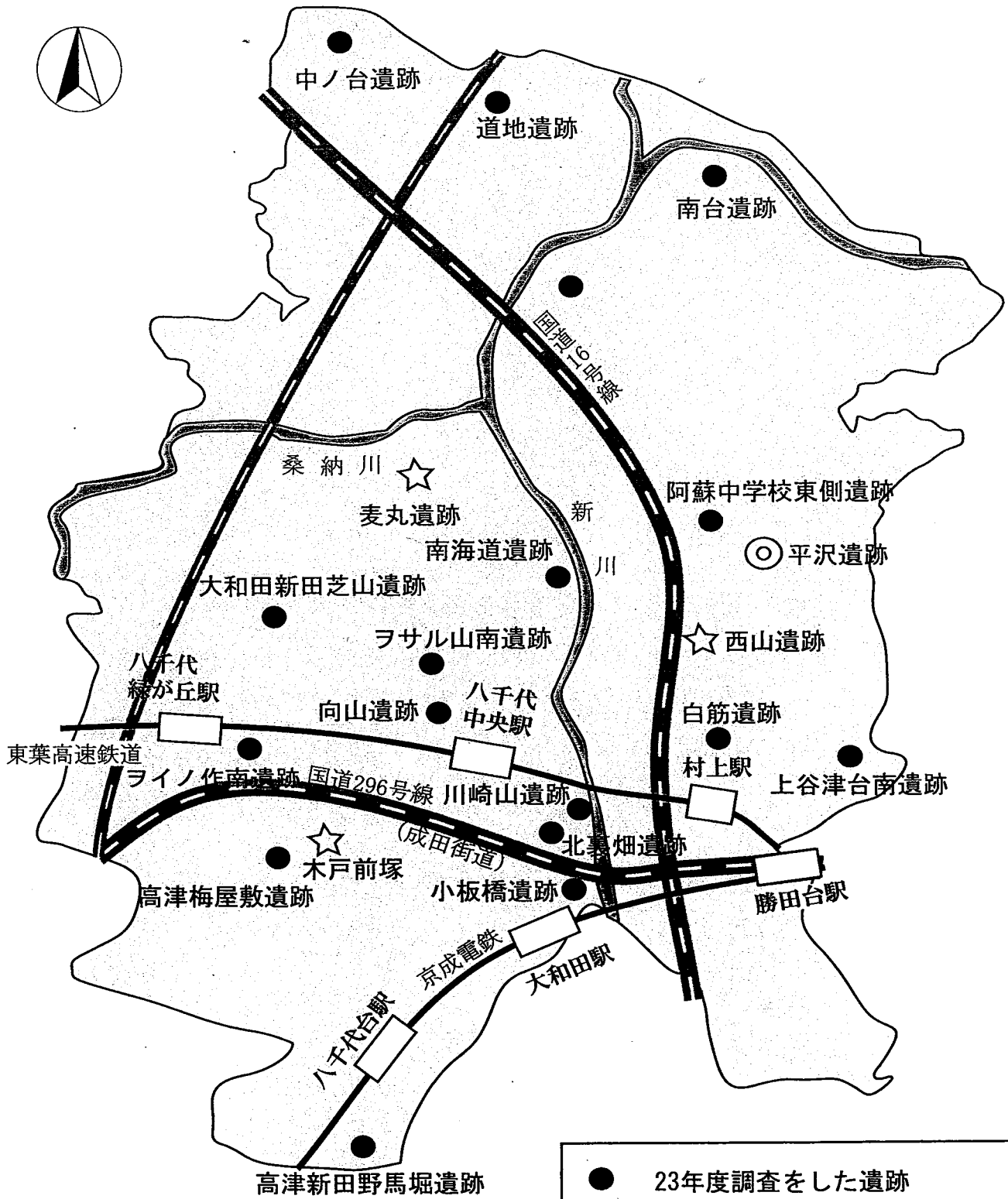
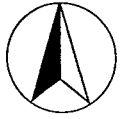
遺跡名(地区)	期間	面積	調査概要	備考
高津新田野馬堀遺跡k地点 (八千代台南)	8/8~8/29	59m <sup>2</sup>	近世 野馬堀2条, 近世陶磁器 ※確認調査は高津新田遺跡d地点として実施	
小板橋遺跡d地点(大和田)	11/10~2/21	1,177m <sup>2</sup>	縄文時代 落とし穴6基, 古墳時代 竪穴住居跡1軒・土坑1基 中近世 地下式坑11基・台地整形遺構・ 溝7条・土坑158基 古墳時代土器, 中世陶器, 板碑	
ライノ作南遺跡d地点(大和田新田)	11/16~11/24	36m <sup>2</sup>	奈良・平安時代 溝1条, 縄文土器	
ワサル山南遺跡c地点 (大和田新田)	3/5~3/27	144m <sup>2</sup>	縄文時代 竪穴住居跡1軒・土坑5基 縄文土器・石器	

年表

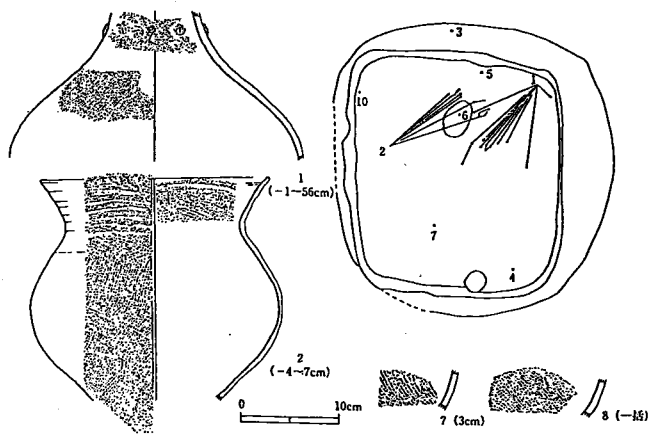
縄文時代					弥生時代	古墳時代	奈良・平安	中世	近世
早期	前期	中期	後期	晩期					
12,000年前~	6,000年前~	5,000年前~	4,000年前~	3,500年前~	3,000年前~	1,700年前~	1,300年前~	800年前~	400年前~

※ 時代区分には諸説あります。

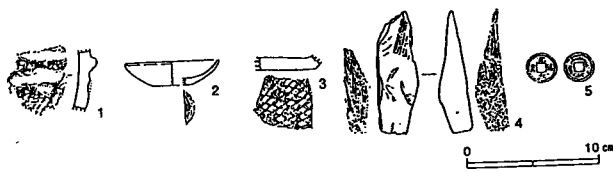
# 23年度に調査・整理等を行った遺跡



- 23年度調査をした遺跡
- ◎ 23年度調査・整理した遺跡
- ☆ 23年度整理をした遺跡



平沢遺跡b地点出土遺物 S=1/8

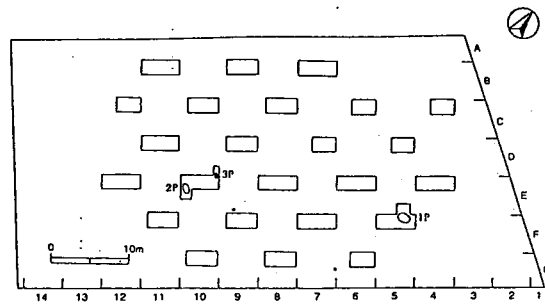


木戸前塚確認調査 出土遺物 S=1/6\*

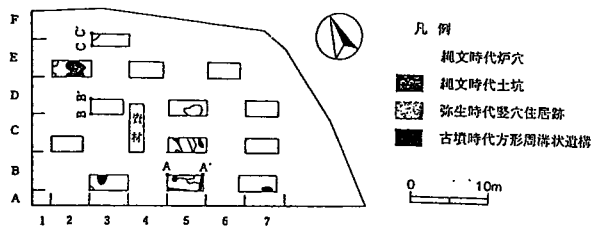
\* この2調査は「平成23年度千葉県八千代市市内遺跡発掘調査報告書」に掲載されています。

品地区の東京成徳大学から、学内に所在した栗谷遺跡出土の土器等を展示したいとの要望があり、8月から1年間の長期展示をする運びとなりました。一般の公開もしていますので興味のある方は、東京成徳大学の「新・伝統文化資料室」を訪ねてみてください。11月には、千葉県立房総のむらで行われた「ムラの鍛冶屋の考古学」という企画展示に萱田町の川崎山遺跡の出土品が貸し出され展示されました。また、八街市から刊行された『図解 八街の歴史』には、佐山地区に所在した田原窪遺跡の航空写真が掲載されました。

例年行われている鉄製品の保存処理については



麦丸遺跡h地点遺構配置図 S=1/1000



役山遺跡b地点遺構配置図 S=1/1000\*

保品地区の上谷遺跡出土の鉄鎌等に対して行いました。教育委員会1Fにあるガラスケースには、先ほど述べた「平成23年度市内遺跡発掘調査報告書」の掲載遺物とともに展示してあります。

### 終わりに

平成23年度の反省は、調査件数が多かったこともあり、整理作業・報告書刊行に関することがやや手薄になってしまったことが挙げられます。また、3回刊行予定の「埋やちよ」も2回に止まり、目標達成とはなりません。今年度も調査・整理は多いのですが、広報活動に取り組んでいきたいと思ひます。

### 〈第6回発掘調査出土品展示会のお知らせ〉

11月10日(土)～11月12日(月)

場所 勝田台ステーションギャラリー

問い合わせ先

教育総務課文化財班

047-481-0304

埋(まい)やちよ No27

一千葉県八千代市埋蔵文化財通信一

平成24年10月2日

編集・発行 八千代市教育委員会

教育総務課文化財班

八千代市大和田138-2